

AICE

同窓会 会報 24号

愛知工業大学情報電子専門学校同窓会

〒471-0079 豊田市陣中町 1-21-1

TEL 〈0565〉 32-8181





会長挨拶 太田 淳

ACE 同窓会の皆さん、本年 ACE を卒業し同窓会に入られた皆さん、ご安全にお過ごしでしょうか。

さて、世の中は新型コロナウイルスの影響で会社の休業、テレワーク、学校の休校など様々な影響が出ており、皆さんも先の見えない状況の中で、日々頑張っておられると思います。今年から社会人になりました同窓会の皆さんは厳しい状況の中からのスタートになります。

時に無理難題を突き付けられたり、理不尽な事を要求されたりといった場面にも遭遇するかとは思いますが、その時に決して「諦めず」「やり遂げて」行って欲しいと思います。

無理難題な壁も諦めず考えに考えて、前向きに突き進み壁を乗り越えたら、それは各人の力（知識、経験）に繋がるはずです。社会に出たら当たり前にその繰り返しで、その中から仕事のやり方、人付き合い、社会人としての倫理が構築されていくと思っています。

人間、諦めたらその時点で成長も意気込みも止まります。やり遂げて達成感を得て、その経験を元に更なる壁を乗り越え、日々高みを目指して邁進して行きたいものです。

新しい環境の中を歩み始めた皆さんに私の好きな言葉を贈ります。

「夢を実現する為に、生きる」。目標を立て、それに向かって試行錯誤しながら一步步進んで行く。達成した経験は、次の夢に繋がります。その時には、選べるものが前よりも増えていることだと思います。昨日よりも良い明日、明日よりも良い明後日を目指して共に歩んでいきましょう。

同窓会には、百戦錬磨の諸先輩方がいます。年代を超えた幅広い会員同士相談ができる様な「つながりを深める場」として同窓会を発展していきたいと思っています。

最後になりましたが、皆さんのますますのご活躍とご健康をお祈りいたします。



校長挨拶 飯吉 僚

ACE 同窓生の皆さま、お元気でお過ごしのことと思います。母校の近況をお伝えします。

令和元年度の卒業式は秋と春、2回実施しました。秋は ACE が平成 27 年に「自分のペースで学べる」単位制に移行したために実現した卒業式です。前期の授業で卒業に必要な単位を取得した学生は 1 名でした。卒業式は 9 月 13 日、多数の教職員の方々に同席していただき、校長室で行いました。卒業証書を受け取り、卒業を祝福された卒業生はたいへん感激した様子で、同席していただいた教職員の皆さんに、感謝の言葉を述べていました。

新年、令和 2 年は静かに迎えましたが、その後の学校行事は、新型コロナウイルスの感染流行によって大きな影響を受けています。

元年度の春の卒業式は、例年通り 3 月 18 日に挙げることができましたが、ウィルス感染防止のため、会場を 4F 大教室と 3F 各教室に分けて実施しました。卒業証書授与、各賞授与のあと、卒業生に寄せられた祝電や祝辞が披露されました。豊田市長からは「進展著しい情報電子分野は、ACE 卒業生に大きな期待を寄せている」とお祝いと激励の言葉をいただきました。

秋と春、あわせて合計 101 名の卒業生の多くは企業に就職しましたが、16 名は編入学で大学に進学しました。進学先は愛知工

業大学 7 名、豊橋技術科学大学 1 名、名古屋学院大学 3 名、中部大学 2 名、日本福祉大学、北海道情報大学、東京情報大学、各 1 名でした。令和元年度の卒業生を加えると、ACE 卒業生は総数 2,226 名になりました。同窓生の皆さま、新たに入会した後輩の方々をよろしく願います。

さて、つぎは 4 月から始まった令和 2 年度です。4 月 8 日に予定していた入学式は、ウィルス感染防止のため中止になりました。しかし、翌 9 日、分散登校で実施したオリエンテーションには、新入生 120 名が午前、2 年生 130 名が午後登校し、元気な姿を見せてくれました。

その後、ACE も臨時休校になり、学生は自宅待機が続いています。緊急事態宣言によって、休校期間は 5 月末までさらに延長されることになりました。

そんな中、ACE は 5 月 7 日から遠隔授業で前期授業をスタートしました。教職員一同、4 月中旬からその準備に取りかかり、情報環境や学習支援環境の整備、教材・資料の作成などを進めました。ウィルス感染の広がりが一日も早く収束して、通常の授業や生活が再開できることを祈っています。

ACE 同窓生の皆さま、これからも母校の発展にご支援ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。皆さまのご健康とご活躍を願い、挨拶とさせていただきます。

事務長 青木陽一



ACE 同窓会の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。1月の人事異動で、伊藤忍事務長の後任として着任しました青木です。

昨今の新型コロナウイルス感染拡大にて、同窓会の皆様方も、経験したことのない大変な思いで業務を行い生活されていることと思います。専門学校でも、卒業式は代表者だけで行い、入学式は中止となり、学生が登校できない状況です。そんな中、授業を遠隔にて開始して、できることを少しずつ行って前へ進もうと教職員一同、奮闘し頑張っているところです。

さて、この3月には100名の卒業生を送り出しました。その一方で、学科再編（4学科2コースから2学科4コースへ変更）により情報ネットワークの募集がなくなりましたが、過去最高の231名が受験し、120名の新生を迎えることができました。大変嬉しく思っています。120名全員が退学することなく、同窓会員になっていただけることを願っています。

昨年度は、実習室のパソコン更新の他、3Dプリンターやサーバの更新を行いました。今年度は、実習室のパソコン及び映像音響機器を更新し、常に学生が最新の設備を使って学修できるように努めています。また、卒業した皆様にも各種証明書を交付していますが、一部不備のある証明書を発行してご迷惑を掛けしてしまった経験を踏まえ、今年度、教務に関する新システムを導入し、事務の安定化を図り、皆様の信頼を得られるようにして参ります。

今年度より専門学校の自己点検評価を外部の評価委員の方々に評価していただくことになりました。卒業生を代表して同窓会役員にも評価委員になってご協力いただきます。

同窓会の皆様には、引き続き母校ACEの発展にご支援とご協力をいただきますようお願いします。皆様のご活躍とご多幸を心よりお祈りいたします。

事務 宇佐美信子



昨年9月(2019年)に愛知工業大学より、異動し本校に着任しました。

愛知工業大学情報電子専門学校は、創立当初より知っています。その頃はこのすぐ近くに住んでいましたので、懐かしい思いがいたします。今では、たくさん卒業生の方々が各方面でご活躍され、その歴史が現在の生徒さんにつながっていると思います。

永い間の大学勤務では、様々な部署で業務をしていましたので、その

私の経験がみなさんに少しでもお役にたつことがあればうれしく思います。

私の趣味は、多彩です。海外旅行、テニス、映画・ミュージカル(舞台)鑑賞、読書、エクササイズ(ヨガやダンス系)などです。

みなさんが有意義な学生生活を過ごせるように、先生方とも協力しながら日々業務をしていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

広報担当 橋本 秀則



広報では高校生をはじめ、進路を検討中のみなさんにACEを知ってもらうため、様々な活動を行っています。主な活動内容は、①パンフレット、ホームページの作成・更新、②高校などでの進学説明会、③リクルートやマイナビなどの業者が運営するWebサイトや進学雑誌への参画、④高校の進路指導の先生方への訪問・学校案内、⑤体験入学の開催などです。

このような活動を通じ、ACEを知ってもらう訳ですが、PRの元となるのが皆さんの活躍になります。進路を検討中の人はもちろ

ん、保護者にしても高校の先生にしても、学校選びの一番のポイントは卒業後の進路だと聞いております。お陰様で本校では、毎年多くの求人をいただき、各企業の採用担当の方からも高評価をいただいております。これもみなさんの活躍があってこそその結果だと思っております。これからもどうか各持ち場、立場で鋭意努力され、ご活躍されることを期待しております。

最後になりましたが、皆さんのご健康とますますのご活躍を心からお祈り致します。

高度情報処理学科

教授 中山 貴子



卒業生の皆様、お変わりございませんでしょうか。お元気にご活躍のことと拝察いたします。

3月には単位制となり私が担任として始めて3年間一緒に学んだ生徒を7人送り出すことができました。彼らは、1年目に勉強以外の他のことに目が向いてしまったり、自分自身の何かと戦ったりと色々ありましたが2年目にはそれぞれ目標を見つけ3年かかって卒業することができました。彼らの経験した1年間は決して無駄ではなくこれからの人生に生かすことができていると思っています。例年4月には新入生を迎えて期待や希望を持ち新しい気持ちでスタートできる明るい季節でしたが新型コロナウイルスの影響で入学式は行われず少し寂しいスタートとなりました。5月から1カ月遠隔授業が始まり、5月25日から通常授業を開始することになりました。遠隔授業という新しい形での授業では、クラスメイトの前では発言しないがオンラインでなら質問をしてくれる

生徒、「こんな風に使うと便利ですよ」と教えてくれる生徒など、今まで知ることができなかった側面を見ることができて楽しい部分もありました。通常授業が始まると生徒の表情が見て取れ、私自身は非常に楽しく授業をしています。生徒は遠隔のほうが良かったと言っておりますが・・・これが現代人との差でしょうか。

そして、4月の国家試験が中止となりました。基本情報・応用情報の合格を目標に学習してきましたが受験する機会がなく就職活動や大学編入に向けてモチベーションを維持しつづけて動いています。卒業生の皆様の御支援もあり、現在、就職希望者の半数以上が内定をいただいている状況です。IT技術者の求人がございましたらお声かけいただくと幸いです。

最後になりましたが、皆様の益々のご活躍とご多幸を心よりお祈りいたします。



情報工学科

教授 河合 忍



新聞、テレビなどのトップニュースは「新型コロナ」ばかりです。卒業生みなさんも影響を受けていらっしゃると思いますが、いかがお過ごしでしょうか。

本校も R2 年度は遠隔授業で始

まり、「友達もいない、先生のことよくわからない新入生」にとっては、不安が大きいことと思います。対面授業が開始できた時には、十分なサポートをしてあげたいと思っています。

さて、平成 31 年度の情報工学科についてご報告いたします。情報ネットワークコースでは、就職先として 8 社を新規開拓できました。DTP・Web デザインコースでは、CG-ARTS 協会 Web デザイナー検定エキスパートで、上野延典さんが文部科学大臣賞を受賞しました。また、令和 2 年度の学科再編により、DTP・Web デザインコースは高度情報処理工学のメディア情報コースとなりました。「デザイナー」の育成から「メディアコンテンツの制作ができる IT 技術者」へ方向転換しました。1 年次はコンピュータシステムコースと同じ内容で基本情報技術者試験など、IT 分野の資格取得を目指します。2 年次はデザイン基礎や高度な Web サイトの制作、スマホアプリ開発に必要なコンテンツ制作技術とプログラミングを中心に学びます。

社会の変化に伴い、学科構成やカリキュラムも進化しています。社会でご活躍のみなさんからぜひご意見をお聞かせください。最後になりますが、みなさんのますますのご活躍とご多幸を心よりお祈りいたします。

河合 忍 (skawai@aitech.ac.jp)

森島 茂樹 (morisima@aitech.ac.jp)

情報ネットワークコース

【新規就職先企業】

株式会社 One's House、ディーピーティー株式会社、スマートスケープ株式会社、株式会社明和 e テック、株式会社 MCOR、日通システム株式会社、株式会社テクノプロ、株式会社ソルコム

DTP・Web デザインコース

【表彰】

豊田市民美術展

豊田市教育委員長賞、豊田市議会議長賞

愛知県統計グラフコンクール

金賞（2 名）、銅賞（2 名）

統計グラフ全国コンクール

佳作（2 名）

CG-ARTS 協会

優秀校（4 年連続）



電子制御学科

教授 田中 正史



学科だより卒業生の皆さん、
いかがお過ごしですか。電子
制御学科の近況をお知らせし
ます。令和元年度の卒業生は

8名でした。就職では、生産

設備の制御回路設計、自動車車載コンピューターの電子回路設計等、電子制御学科で学んだ知識を活かせる仕事へ就く者が大半でした。評価業務では、自動車メーカーや大手自動車部品メーカーへ就職した者もいます。電気・電子分野における就職状況は好調で、早い時期から多数の求人依頼があります。制御技術者の需要は高く、引っ張りだこの状態です。さて、電子制御学科の卒業製作では、各種センサやアクチュエータを使って、ロボットを製作しています。皆さんも製作しましたね。今回も PIC マイコン、H8 マイコンを使って、各種ロボットの製作に取り組みました。ニュースなどで自動運転の車が話題になっていることもあり、自動制御のマイコンカーを製作する学生が多くいました。今回は、前を走る車の後部に赤外線

発光器を取り付け、後車が赤外線を検知しながら追従して走行するマイコンカーや、カラーセンサで路面の色を読み取り、路面色により速度制御を行うマイコンカーなどを製作しました。毎年の事ですが、思い通りに動かず、センサの取り付け位置を工夫したり、プログラムを変えたり、悪戦苦闘しながら製作に取り組んでいました。最近の自動車には自動ブレーキが搭載されています。全車速追従クルーズや、車線の中央を維持して走行するステアリングアシストが搭載される自動車も販売されています。手放し運転可能な自動車も発売されましたね。制御技術はますます発展し、私たちの生活を便利にしてくれます。そんな世の中に対応するため、電子制御学科は令和2年度より、電子制御・ロボットコースに変わりました。電子制御技術と、ますます必要となるロボット技術を学び、技術者を育成するためです。最後になりましたが、皆様のご活躍を応援するとともに、またお会いできる日を楽しみにしております。



CAD・CAM学科

教授 山内 康義



卒業生のみなさん、各職場で自分の持てる力を十二分に発揮され、会社にとって欠くことのできない存在となり日々元気に活躍されていることと思います。

今、世の中の話題は「新型コロナウイルス感染症」一色で、愛知県にも緊急事態宣言が発出されました。

政治、経済、医療、物流、学校、働き方等、世の中はこの先どう変わるのか、私たちの暮らしにどんな影響が出るのか、冷静に見守り対応していかなければなりません。

本校でもそれによる影響が大きく、4月10日授業開始が段階的に伸び、5月7日から開始予定ですが、世の中の情勢を見ると更なる延期もあり得ます。

愛知県教育委員会は、自宅待機中の生徒が安心して日々の学習活動を継続することができるよう、教科書やプリントによる家庭学習を補完するため、オンラインによる双方向授業を導入するようです。

本校においても、愛知工業大学の支援を受けて遠隔授業ができるよう、準備をしている段階です。

さて、CAD・CAM学科の近況を報告させていただきます。

令和2年3月18日、新型コロナウイルス感染症対策で簡素化された卒業式が行われ、2年生26名がめで

たく卒業されました。就職ではトヨタ自動車(株)、スズキ(株)、(株)LIXIL、住友重機械工業(株)、大豊精機(株)などに23名が、編入学では愛知工業大学 機械学科機械工学専攻2名、名古屋学院大学 商学部 経営情報学科1名の3名が決まりました。

また、4月8日の入学式も中止になり、9日のオリエンテーションも一度に多くの学生が集まらないようにと時間差を設け、登校するという対策がされ、無事29名の新入生を迎えることができました。

授業関係では長年にわたり、機構学、機械工作1・2、生産関連基礎1・2を担当していただいた歌書先生が退任され、令和2年度からは、生産関連基礎1・2は浅野益之先生、機構学は井上正志先生、機械工作1・2は新任の中田輝彦先生にお願いしました。

資格関係では3次元CAD利用技術者試験1級 団体部門で本校から2名(最高得点者)表彰されました。

本校も令和2年度から大きく学科編成が変更され、本学科もメカトロニクス学科 CAD・CAMコースと名称が変更になります。詳細はホームページ(<https://ace.ac.jp>)を御覧ください。

企業で活躍されている皆さんのこれまでの貴重な体験をメールで結構ですでお聴かせください。

最後になりましたが、皆様のますますのご活躍とご健康をお祈りしています。

E-mail: hashimoto@ace.aitech.ac.jp

E-mail: yamauchi_y@ace.aitech.ac.jp



編入学 河合 忍

入学試験で出願理由を尋ねると、「愛知工業大学への編入学制度」をあげる受験生が増加しています。本校への入学理由のうち、「大学への編入学」が大きな割合を占めるようになりました。4月に開催している新入生対象の編入学説明会には83名（前年比53%増）が参加し、後期の5～6時限目に開講している基礎科目講座（微分積分、線形代数、英語Ⅰ、英語Ⅱ）の受講者は53名（前年比29%増）にもなりました。

そして、令和2年4月に大学へ編入学した学生は16名です。その内訳は、愛知工業大学7名、豊橋技術科学大学1名、中部大学2名、名古屋学院大学3名、日本福祉大学1名、東京情報大学1名、北海道情報大学（通信教育部）1名です。平成12年度の制度開始以降、21年間で234名が編入学を果たしました。

また、1月15日には、編入学を目前に控えた学生に対して激励会を開催しました。校長先生からは専門学校と大学の違いをはじめ、編入学にあたっての心構えなどをお話いただきました。

また、2月15日には、愛知工業大学の教務課の方に来校いただき、大学生活や履修登録の注意などを直接うかがい、学生は熱心に耳を傾けていました。

編入学を実現した学生諸君は、本校在学中から熱心に勉学に励んでいたことと思いますが、編入学後にはこれまで以上の努力と積極的な取り組みが不可欠です。何事にも好奇心を持ち、新たな仲間と環境で多くを学び、充実した2年間となりますよう心からお祈りいたします。

最後になりますが、学科別の編入学状況を掲載いたします。

【高度情報処理学科2年制課程】

- ・豊橋技術科学大学 情報・知能工学課程（1名）
- ・中部大学 工学部情報工学科（1名）
- ・中部大学 経営情報学部経営総合学科（1名）
- ・日本福祉大学 経済学部経済学科（1名）

【情報工学科】

DTP・Web デザインコース

- ・愛知工業大学
経営学部経営学科経営情報システム専攻（1名）
- ・愛知工業大学
情報科学部情報科学科メディア情報専攻（1名）
- ・名古屋学院大学
商学部経営情報学科（1名）

情報ネットワークコース

- ・愛知工業大学
経営学部経営学科経営情報システム専攻（1名）
- ・愛知工業大学
情報科学部情報科学科コンピュータシステム専攻（2名）
- ・名古屋学院大学
商学部経営情報学科（1名）
- ・東京情報大学
総合情報学部総合情報学科（1名）
- ・北海道情報大学（通信教育部）
経営情報学部システム情報学科（1名）

【CAD・CAM 学科】

- ・愛知工業大学 工学部機械学科機械工学専攻（2名）
- ・名古屋学院大学 商学部経営情報学科（1名）



就職 山田 一敏

令和二年三月に卒業した学生は百名、平成三十一年九月に卒業した一名を加え、平成三十一年度卒業生は百一名、進学者十六名を除く八十五名の内、正社員として就職できた学生は七十六名で内定率は89.4%でした。
次に各学科の就職先を掲載します。

高度情報処理学科 3年制課程

(株)アシストエンジニア
(株)ヴァリューシステム
NTP システム(株)

高度情報処理学科 2年制課程

NDS インフォス(株)
(株)ヴァリューシステム
(株)日本 IT ソリューションズ (2名)
(株)バース情報科学研究所
(株)エイジェック
(株)フリースタイル
日本システム開発(株) (2名)
中島紙工(株)
NTP システム(株)
ユニテックシステム(株)
(株)名鉄情報システム
(株)エスユーエス (2名)
旭情報サービス(株) (2名)
(株)シンテックホズミ
セントラルエンジニアリング(株)
(株) LIXIL (2名)
(株)ダッド
(株)エーアイシステム

情報工学科情報ネットワークコース

(株) One's House
ディーピーティー(株)
日本システム開発(株) (3名)
スマートスケープ(株)
(株)明和 e テック
(株) MCOR
日通システム(株)
(株)メイケイ
(株)テクノプロ
(株)ソルコム
(株)システムサーバー

情報工学科 DTP・Web デザインコース

N T T データカスタマサービステクノロジー(株) (3名)
(株)オープン・システム・ソリューションズ
(株)キャディッシュ
(株)エヌティーピー
奥野工業(株)

電子制御学科

スズキ(株)
(株)イノアックコーポレーション
ノックス電子(株)
コロナ制御(株)
アイシン・エイ・ダブリュ(株)
パーソル R & D(株)
豊ハイテック(株)

CAD・CAM 学科

新明工業(株)
(株)大東工業
(株) TB エンジニアリング
トーテックフロンティア(株)
(株) LIXIL (3名)
協和工業(株)
(株)アビスト (2名)
真和工業(株)
鬼頭工業(株)
(株)アラキ製作所
大豊精機(株)
(株)銀星 (2名)
(株)光和設計
トヨタ自動車(株)
(株)ガリレオ
ニッター精器産業(株)
(株)アネブル
スズキ(株)
住友重機械工業(株)

卒業式

2020年3月18日（水曜日）、令和元年度卒業証書授与式が行われました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、内容を簡素化して402教室で、卒業生の代表15名と理事長先生、校長先生の出席で行われました。

国歌斉唱に続き飯吉僚校長先生は式辞で「卒業生が一堂に会して、保護者の皆様や教職員から祝福される機会を逸してしまうのは誠に残念ですが、皆様の健康を第一に考えてこのような式にしました。」と説明され、また「それぞれの進路において、本校エースで学んだ技術や知識を生かして、またさらに一層の研鑽努力を積み、社会の発展に貢献できるエースになられることを心から願っています」と言葉をかけられました。

卒業生を代表して情報工学科 DTP・Web デザインコース 上野延典さんは「資格取得に向けた学びや、日々臨んだ課題作品の製作を通して仲間達と高め合い、一つずつ着実に資格を取得したことや、作品を完成させていく中で成長を実感したことが自信となり、一歩ずつ前に進むことができました。私達卒業生が進む先は一人ひとり異なり、同じ道はありません。しかし、同じ場所で過ごし学んできた経験と自信をそれぞれ胸に抱き、実りある未来へと羽ばたいていきます。」と謝辞を述べました。

この式典の状況は、校内に放送され、各教室に控えていた卒業生全員が聴きました。

遡ること令和元年9月13日に、校長室で令和元年度9月卒業式が執り行われ、情報工学科情報ネットワークコースの1名が卒業されました。

令和元年度卒業生（100名）の学科別卒業生数は以下の通りです。

高度情報処理学科（3年生課程）	3名
高度情報処理学科（2年生課程）	30名
情報工学科 DTP・Web デザインコース	13名
情報工学科 情報ネットワークコース	20名
電子制御学科	8名
CAD・CAM学科	26名



入学式

2020年4月8日（水曜日）に予定しておりました「令和2年度入学式」は中止になりました。

入学式は重要な学校行事で、新入生の皆様の門出をお祝いする場であることから、実施に向けて慎重に検討しましたが、感染拡大防止の観点並びに新入生及びご家族の皆様の安全を考慮し、入学式の中止に至りました。

なお、オリエンテーションをよく9日（木曜日）に実施し、新入生がACEでの新しい環境に早くなれることができるようにと、担任から学生便覧の説明等を聞きました。入学式が中止になり、初めて同級生と顔を合わせ

たこの日、少しの不安と、多くの期待に胸を膨らませている様子でした。

令和2年度入学者（120名）の学科別入学者数は次の通りです。

高度情報処理学科 コンピュータシステムコース	38名
高度情報処理学科 メディア情報	30名
メカトロニクス学科 電子制御・ロボットコース	23名
メカトロニクス学科 CAD・CAMコース	29名

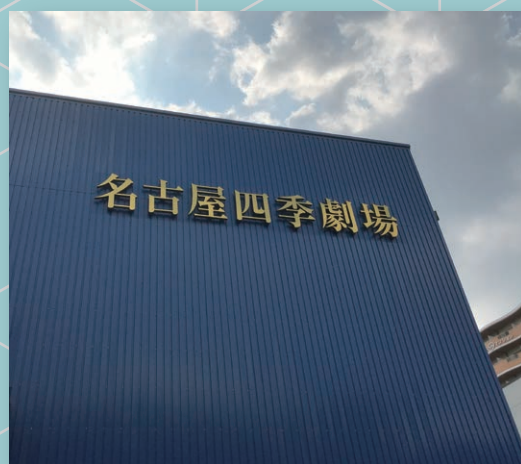
学生会行事



ナガシマスパーランド

6月26日にナガシマスパーランドに行ってきました。1年生は入学したばかりだったので一緒に回することで仲良くなることができました。2年生は仲のいいメンバーとアトラクションを回ったり、買い物を楽しんでいました。

11月21日には、名古屋屋四季劇場で劇団四季によるパリのアメリカ人を鑑賞しました。普段なかなか見ることのできない美しくにぎやかなステージに引き込まれていきました。



名古屋四季劇場

同窓会より

懇親会延期のお知らせ

令和2年度は、2年に一度の同窓会総会と懇親会が行われる年です。

しかし、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、開催を1年間延期することとなりました。

次回開催日については、令和3年の春にあらためてご案内する予定です。



過去の懇親会の様子

編集後記

卒業実習という形で同窓会会報を企画・編集させてもらいとても楽しかったです。一年生で習った様々な技術や機能を使っていくうちに当時のことを思い出し、一年が過ぎるのもあっという間だったと感じました。今年はコロナウイルスの影響で卒業式や入学式、授業にまで影響が出ています。作品制作の時間が短かったり受けるはずだった検定が先延ばしになったりと毎日とても大変です。なので、いち早くコロナウイルスが収束し来年には授業や行事が通常通り行えるようになればと思っています。

(企画・編集 竹内)

今号も誌面のデザインと制作を情報工学科 DTP・Web デザインコースの2年生が卒業制作の一環として担当しました。

各学生が独自のアイデアで編集・制作し、コンペの形式で1点を選ぶこの方式もおなじみとなりました。

入学当初からデザインの基礎やデザイン系ソフトを学習した学生にとっては、その集大成となる絶好の機会です。

さて、今号のデザインの傾向ですが、ACEのロゴカラー（青緑）を基調とした作品が多くありました。

どの作品も秀作で甲乙付けがたく、教職員のみなさんにも選考に加わっていただきました。審査を担当した山内先生と事務職員（同窓会役員）の栗本さんも悩まれたようです。その中で、竹内 芳（タケウチ カオル）さんのデザインが採用されました。

今年度は2年に一度の「懇親会の年」ですが、新型コロナウイルスの影響で1年延期となりました。

オリンピックはじめ、多くのことが延期や中止となっています。

学生にとって大きな目標である資格試験の実施も中止が相次いでいます。

しかし、機会喪失を嘆くのではなく、「力を伸ばす充電の期間」と前向きにとらえ、いずれ訪れるチャンスに力を発揮してほしいと願います。

懇親会も「楽しみの先送り」です。

ぜひ次回の懇親会には多くの皆さんにお集まりいただき、楽しい時間にいたしましょう。それまでは、会報で「最新の ACE」を感じていただき、感想などお寄せください。

(顧問 山内 河合)